

# 仮免



- ☐ ☐ 問1 警報機が鳴り始めた踏切を通過しようとするときはその直前で一時停止をし列車の通過を待たなければならない。
- ☐ ☐ 問2 バスが停留所で発進の合図をしていたが急いでいたので、警笛を鳴らして注意を与え、その右側を通過した。
- ☐ ☐ 問3 「相手が止まってくれるだろう」とか「相手がゆずってくれるだろう」といった自分勝手な推測をする、たろ運転は事故をおこす可能性が高い。
- ☐ ☐ 問4 止まっている通園通学バスのそばを通るときは、徐行して安全を確かめなければならない。
- ☐ ☐ 問5 シートベルトは、運転者自身は着用しなければならないが、同乗者は着用しなくてもよい。
- ☐ ☐ 問6 停止距離はスピードや荷物などの積載量には関係なく、ブレーキの効きが良いか悪いかによるものである。
- ☐ ☐ 問7 オートマチック車のエンジンを始動させた直後は、エンジンの回転数が高くなっているのでアクセルを踏み込んだ時にエンジンの音を耳で確め、エンジンの回転数を判断することは急発進の防止の為に大切なことである。
- ☐ ☐ 問8 前の交通が渋滞していて、そのまま進むと横断歩道の中で止まらなければならない状態だったが信号が青だったので進んだ。
- ☐ ☐ 問9 交差点で右折しようとしたとき、対向車が接近して譲る合図が感じられたが、相手を先に行かせた。
- ☐ ☐ 問10 踏切で信号機が青色の表示をしているときに限り一時停止しなくてよい。
- ☐ ☐ 問11 止まっている園児・幼稚園バスがある場合、一時停止して注意を払わなければならない。
- ☐ ☐ 問12 お互いに相手の立場を考えて譲り合いと思いやりの心で運転することが大切である。
- ☐ ☐ 問13 対向する車と車の意思疎通に、パッシングなどを用いる方法があるが、使う状況によっては、意味が異なることがあるので注意する。
- ☐ ☐ 問14 車や原動機付自転車を運転して集団で走行する場合はジグザグ運転や巻き込み運転など、他の車に危険を生じさせたり迷惑をおよぼすような行為などをしてはならない。
- ☐ ☐ 問15 進路の前方に障害物があるときは、あらかじめ一時停止か減速をして反対方向から来る車に進路を譲るようにする。
- ☐ ☐ 問16 前の車の赤ランプが急に明るくなったとき、その車がブレーキを踏んだと思ってよい。
- ☐ ☐ 問17 徐行とは直ちに停止できる速度で進むことである。
- ☐ ☐ 問18 進路を変えようとするときは、進路を変えようとする30m手前で合図を行う。
- ☐ ☐ 問19 交通量の多い所で発進する時は、後方に注意を向けるばかりでなく、左右の確認も怠ってはならない。
- ☐ ☐ 問20 トンネル内では見通しが悪いところがあったり車間距離がわかりにくいので、車両通行帯で区分されていない場合は、追い越ししてはいけない。
- ☐ ☐ 問21 横断歩道や自転車横断帯を歩行者や自転車が横断しているときや、横断しようとしているときは横断歩道や自転車横断帯の手前で一時停止してその通行を妨げないようにする。
- ☐ ☐ 問22 上り坂の頂上付近や勾配の急な下り坂は車間距離をあけていれば、徐行しなくてもよい。
- ☐ ☐ 問23 自動車や原動機付自転車を運転しようとする時、それらに応じた運転免許証を所持しなければならない。
- ☐ ☐ 問24 交差点の中で信号が青色から黄色に変わったので、交差点内であったが、直ちに停止した。
- ☐ ☐ 問25 他の車に追い越される時は追い越しが終わるまで速度をあげてはならない。
- ☐ ☐ 問26 A T車で後退するときは、ブレーキペダルをしっかりと踏んでチェンジレバーをRに入れ、その位置が間違っていないことを目で見て確認し、ブレーキペダルを徐々にはなし、アクセルペダルを静かに踏む。
- ☐ ☐ 問27 初心者マークをつけた車や仮免練習標識をつけた車には危険をさける為やむを得ない場合以外は、その車の側方に幅寄せしたり前方に無理に割り込んだりしてはならない。